

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【公開番号】特開 2017-149727 (P2017-149727A)

【公開日】平成 29 年 8 月 31 日 (2017.8.31)

【年通号数】公開・登録公報 2017-033

【出願番号】特願 2017-60357 (P2017-60357)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/35 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

A 6 1 K 8/41 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 K 8/29 (2006.01)

A 6 1 K 8/27 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/35

A 6 1 Q 17/04

A 6 1 K 8/41

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/29

A 6 1 K 8/27

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 19 日 (2019.4.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) t - ブチルメトキシジベンゾイルメタン又はジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシルを 0.5 ~ 10.0 質量%、あるいは、t - ブチルメトキシジベンゾイルメタン及びジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシルを合計で 0.5 ~ 10.0 質量%；

(B) ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジンを 0.5 ~ 5.0 質量%；

(C) エチルヘキシルトリアゾンを 0.5 ~ 5.0 質量%；

(D) 前記成分 (A)、(B) 及び (C) の 25 における溶解度が 10% 以上であるエステル油を 5 ~ 50 質量%；及び

(E) 1.5 以上の屈折率を有する紫外線散乱剤を 1.5 ~ 12 質量% 含み、
前記成分 (A)、(B) 及び (C) の合計配合量が 1.5 ~ 15 質量% であり、かつメトキシケイヒ酸エチルヘキシル及びオクトクリレンの配合量が 1 質量% 以下であり、
前記成分 (A)、(B) 及び (C) の合計配合量と (D) エステル油との配合量比率 ([(A) + (B) + (C)] / (D)) が 1 / 3 以下である、ことを特徴とする日焼け止め化粧料。

【請求項 2】

前記（Ｄ）エステル油が、セバシン酸ジイソプロピル及び／又はコハク酸ジエチルヘキシルを含む、請求項１に記載の化粧品。

【請求項３】

メトキシケイヒ酸エチルヘキシル及びオクトクリレンを含まない、請求項１又は２に記載の化粧品。

【請求項４】

前記（Ｅ）紫外線散乱剤が、酸化亜鉛及び／又は酸化チタン粉体である、請求項１から３のいずれか一項に記載の化粧品。

【請求項５】

S P F が 1 5 以上である、請求項１から４のいずれか一項に記載の化粧品。